

ヒノキの香りと木材ならではの温かみにあふれたベンチやテーブル  
11月22日午前、松山市高浜町5丁目



## 海の玄関オアシスに

### 県産ブランド材「暖ひのき」のテーブル・ベンチ

海の玄関口、松山観光港ターミナル（松山市高浜町5丁目）に22日、県産ブランド材「暖ひのき」で作られたテーブルやベンチが登場し、旅行客らのくつろぎの場となっている。  
県産材をPRしようとする木材協会（井関和彦会長）が製作。テーブル2基やベンチ4基のほか、スマートフォンや携帯電話などを充

## 松山観光港に登場

電できる専用テーブル2基も設置した。  
ターミナル内でお披露目式があり、井関会長が「ヒノキは信頼性の高い県産材。今回の設置で大きな波及効果が期待できる」とあいさつ。目録を受け取った松山観光港ターミナルの1色昭造社長は「木材は温かみがあり、海の青とみきゃんをイメージした黄色のデ

ザインがマッチしている。来年は愛媛国体に参加する県外の方にも利用してもらいたい」と期待していた。

（増田有梨）

### 動画 ニュース



2次元コードをスマートフォンやタブレット端末で読み込むと、動画をご覧いただけます。